

## 自閉症スペクトラム講演会&シンポジウム

# 「これからの自閉症支援～医療・教育・福祉の連携～」

日本自閉症協会と大阪自閉スペクトラム症協会は創立50周年を迎えました。この節目の年に、大阪で地域サポート事業として、講演会とシンポジウムを実施します。講演では、日本自閉症協会会長の市川宏伸が、児童精神科医として、さらには医療という領域を越えて多くの自閉症スペクトラムの人たちと接してきた実践から、ライフステージを通じた支援の大切さとそのポイントをお話します。また、シンポジウムでは、医療・教育・福祉の分野ごとに、大阪が自閉症スペクトラムの支援のために現在取り組んでいることや今後の展開についてご報告いただきながら、切れ目のない支援に向けてどのような連携が必要なのか、会場の皆さんと一緒に考えます。今回の講演会とシンポジウムが自閉症スペクトラムの人たちの支援の充実や理解啓発が促進される一助となり、地域での自閉症スペクトラムの人たちとのよりよい生活を考えるきっかけとなれば幸いです。ぜひこの機会をお見逃しなく、保護者の皆様、支援者の皆様はじめ多くの方々のご参加をお待ちしております。

### 【日時】

2019年1月26日（土）  
13:00～16:30（12:30開場）

### 【参加費】

無料（事前にお申し込み下さい。）

### 【場所】

グランキューブ大阪（大阪府立国際会議場）  
801・802会議室（定員90名）  
（大阪府大阪市北区中之島5丁目3-51）

### 【申込方法】

裏面の参加申込事項をご記入のうえ、日本自閉症協会にFAX・メールにてお申し込みください。

### 【プログラム】

1. 開会のあいさつ
2. 事業説明
3. 講演

『これからの自閉症支援～ライフステージを通して考える～』

講師 市川宏伸（一般社団法人日本自閉症協会会長）

4. シンポジウム

『地域での自閉症支援を考える～医療・教育・福祉の連携～』

司会 永井利三郎氏（桃山学院教育大学教育学部教育学科教授）

指定討論 市川宏伸（前出）

シンポジスト

医療の立場から 前久保邦昭氏（前久保クリニック院長）

教育の立場から 小田浩伸氏（大阪大谷大学 教育学部 特別支援教育専攻  
教授・特別支援教育実践研究センター長）

福祉の立場から 志村和哉氏（大阪府 福祉部 障がい福祉室 地域生活支援課参事）

### 【お問い合わせ先】

一般社団法人日本自閉症協会

担当：小松

〒104-0044東京都中央区明石町6-22  
築地ニッコンビル6階

TEL 03-3545-3380

FAX 03-3545-3381

E-mail asj@autism.or.jp

### 【地域サポート事業とは】

一般社団法人日本自閉症協会では、各地域の自閉症協会や発達障害者支援センターを対象に、地域活動の支援事業を行っております。

今回、大阪自閉スペクトラム症協会より応募をいただき、本講演会を開催いたします。

地域での活動が発展していくきっかけとなれば幸いです。

主催：一般社団法人日本自閉症協会・大阪自閉スペクトラム症協会

一般社団法人日本自閉症協会  
FAX 03-3545-3381

自閉症スペクトラム講演会&シンポジウム

「これからの自閉症支援～医療・教育・福祉の連携～」  
参加申込書

○参加をご希望される方全員のお名前をお書きください。

①ご氏名(ふりがな) \_\_\_\_\_ ( \_\_\_\_\_ )

ご所属 \_\_\_\_\_

②ご氏名(ふりがな) \_\_\_\_\_ ( \_\_\_\_\_ )

ご所属 \_\_\_\_\_

代表者お電話番号

(定員になった場合と急遽日程が変更になった場合にご連絡いたしますので、  
つながりやすい番号を必ずご記入ください。)

【アクセス・会場地図】

- 京阪電車中之島線「中之島（大阪国際会議場）駅」(2番出口)すぐ
- JR大阪環状線「福島駅」徒歩約15分
- JR東西線「新福島駅」(3番出口)徒歩約10分
- 阪神本線「福島駅」(3番出口)徒歩約10分
- 大阪メトロ「阿波座駅」(中央線1号出口・千日前線9号出口)徒歩約15分

